

「びなウェル」と同フロアに「未病センターえびな」を移設

市役所エントランスホールの「未病センターえびな」をビナガーデンズパーチに移設しました。8月1日(月)から使用できます。6種類の器具を自身で操作し、健康測定をすることができます。同じフロアの「びなウェル」で測定結果の相談もできます。

☎(月)水(金)13時～20時・(火)木10時～14時・(土)日(祝)10時～20時
 場ビナガーデンズパーチ6階(めぐみ町3-1)
 ☎(火)木は健康えびな普及員が測定の補助などを行います

未病センターえびなの器具

- ・脳年齢計
- ・骨健康度測定計
- ・血圧計
- ・血管年齢計
- ・体組成計
- ・肌年齢計



相談の流れ

Bさんの場合

Aさんの場合



頭痛がひどい



デスクワークが多く、肩こりや腰痛がひどい



①健康相談(随時)



②市内医療機関への受診案内



①健康相談(随時)



②専門相談員による予約制の健康相談



③健康講座

健康・医療の相談窓口

Ebina Wellness 「びなウェル」を開設

☎健康推進課 ☎(235)7880

8月1日(月)から、海老名市新型コロナウイルスワクチンデスクを設けていた場所に、新たに「びなウェル」を開設します。市の健康・福祉拠点として「子育て支援センター」「総合福祉会館」「えびな在宅医療相談室」がありますが、そこに含まれない世代の人が多くいることに着目して設置した、市民の健康・医療の相談窓口です。

健康や医療のさまざまな相談に応じます

常駐の看護師が相談に応じ、内容に合わせて市内医療機関への受診案内や、専門相談員への相談の引継ぎなどを行います。必要に応じて、健康講座の案内などもします。相談は無料です。電話(☎204・4560)または直接「びなウェル」へ。

専門相談員による相談は10月から実施予定です。詳細は、本誌および市ホームページでお知らせします。

主な専門相談員

薬剤師・臨床心理士・保健師・管理栄養士・健康運動指導士 など

健康づくり

- ・運動不足を解消したい
- ・体が疲れやすくなった
- ・健診結果の相談がしたい など

コロナウイルスワクチン

- ・接種券を紛失した
- ・ワクチンパスポートを発行してほしい
- ・ワクチンの相談をしたい など

メンタルヘルス

- ・気分が落ち込むことが多い
- ・気分の上下が激しい
- ・家族が精神的に不安定で接し方が分からない など

体調

- ・頭痛がひどい
- ・便秘気味である
- ・夕方になると足がむくむ など

病院にかかる前に

- ・診療科を相談したい
- ・夜間や休日の医療機関を知りたい など



びなウェルの由来

海老名とビナガーデンズパーチの「びな」と「ウェルネス」を掛け合わせ、運動を取り入れた健康的な生活を送るための拠点となるように名付けました。



【びなウェル】
 ☎(月)水(金)13時～20時、(土)日(祝)10時～20時
 場ビナガーデンズパーチ6階(めぐみ町3-1 ☎204・4560)
 市内在住の方
 駐車場の利用は有料です



「えびな24時間健康相談ダイヤル」開設

☎健康推進課 ☎(235)7880

8月1日(月)から、休日や市役所の閉庁時間でも発熱などの症状のほか健康に関する相談ができる電話相談窓口です。専門相談員が相談に応じます。



【えびな24時間健康相談ダイヤル】
 ☎0800(300)7925
 (フリーダイヤル)
 市内在住の方

主な専門相談員
 医師・看護師・保健師・臨床心理士・管理栄養士 など

「息切れ」運動機能の低下の改善をサポート「未病コンディショニングセンター」

☎健康増進課 ☎045(210)4746

【息切れの症状】県立循環器呼吸器病センター
 地域連携室 ☎045(701)9581(代表)

【運動機能の低下】県立定柄上病院
 医事・診療情報管理課 ☎0465(83)0351(代表)

県と県立病院は、「未病コンディショニングセンター」で未病の取り組みを行っています。医療専門職が診断の上、運動・栄養指導を行います。詳細は、各病院にお問い合わせください。

※未病：健康と病気の間で連続的に変化している心身の状態のこと